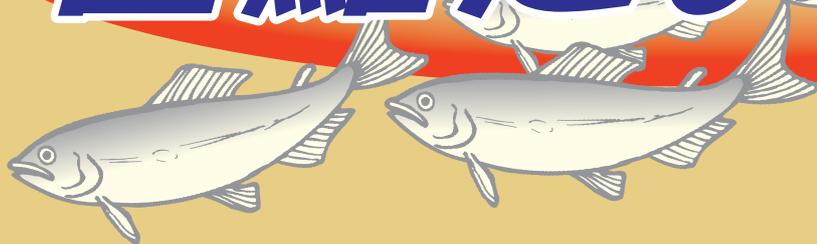


# 若鮎だより

第51号



2020  
秋号

ご自由にお持ち帰りください。

◆主な内容

トピックス	2
新任者紹介	4
診療科紹介	5
職場紹介	6
地域医療機関紹介	7
患者さんからの声	8
各部署便り	9



県立延岡病院のスタッフに向けて、心あたたまるお手紙と千羽鶴をいただきました。私達医療従事者の励みとなりました。心より感謝申し上げます。



宮崎県立延岡病院

〒882-0835 延岡市新小路2丁目1-10

TEL 0982-32-6181

FAX 0982-32-6759

URL : <http://www.nobeoka-kenbyo.jp/>

# 宮崎県立延岡病院

## 理念

### 患者さん本位の良質で安全な医療の提供

## 基本方針

1. 患者さんの権利を尊重し、理解と納得に基づく安全で信頼される医療を行い、患者さんの立場に立った医療の提供に努めます。
2. 高度で先進的な医療に取り組み、地域の中核病院として質の高い医療の提供に努めます。
3. 二次・三次救急医療に取り組み、公立病院として地域住民が安心できる医療の確保に努めます。
4. 地域の医療機関との連携と地域社会に密着した保健医療活動を進め、開かれた病院として地域の保健・医療の向上に努めます。
5. 医療従事者として常に知識・技術を高め、質の高い医療の提供に努めます。

## 患者憲章

県立延岡病院は、病院の理念に則り、医療の中心は患者さんのためであることを深く認識し、一人一人の患者さんに次のような権利と責務があることを宣言します。

### 1. 良質な医療を平等に受ける権利

社会的地位、人種、信条等を問わず、安全に配慮した良質な医療を平等に受ける権利があります。

### 2. 知る権利

病気、検査、治療、予後等について、理解しやすい言葉などで納得できるまで、十分な説明を受ける権利があります。

### 3. 自己決定権

医療を受ける際、十分な説明を受けた上で受けるかどうかを自分で決定する権利があります。

### 4. 尊厳性への権利

どのような時でも人格を尊重され、尊厳をもって医療を受けることができます。

### 5. プライバシー保護の権利

病院関係者が知り得た全ての個人情報について、保護を受ける権利があります。

### 6. 責務

- (1) 以上の権利を守るため、医師及び医療従事者と力を合わせて医療に参加・協力する責任があります。
- (2) 院内の秩序と快適な療養環境を守るため、院内の諸規則を遵守する責任があります。

# トピックス①

## 新型コロナウイルス感染症に関するお願い (10月1日時点)

当院では新型コロナウイルス感染の拡大を抑えるために下記について患者さんへお願いしています。ご迷惑をおかけして申しわけありませんが、ご理解・ご協力のほど、何卒よろしくお願いいたします。

※最新の情報についてはホームページに随時掲載しますので、ご確認くださいませよう願いたします。

### ●入院患者さんへの面会を原則禁止

感染拡大防止のため、原則面会を禁止としています。なお面会ができる方は下記のとおりです。

- ①重篤な状態の患者さんへの付き添い ②病状説明、手術時などの病院からの依頼による来院
- ③生活必需品などを入院患者に届ける場合 (原則1名)

①～③に該当する場合でも、風邪の症状や発熱、強いだるさ(倦怠感)がある場合は面会を禁止とします。

①～③に該当する場合でも、2週間以内に10都府県(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、福岡県、沖縄県)への移動歴がある場合は原則として面会を禁止し、主治医または病院側が来院を依頼した場合のみ面会を許可します。

※面会される方は救急・時間外専用入り口より入り、警備室で受け付けをおこない、病棟で入構証をお受け取り下さい。面会時間は13時～16時と17時～19時の間で、10分以内でお願いします。

### ●入院患者さんへのPCR検査の実施

当院へ入院されるすべての患者さんへPCR検査を実施しております。

※入院患者のみへの検査で、希望者への検査はおこなっていません。症状が疑われる場合は必ず新型コロナウイルス感染症健康相談センター(0985-78-5670)へご連絡ください。



救急外来入口横に入院される患者さん用の検査所を設置しています。

### ●来院されるみなさまへの検温を実施



#### 【正面玄関からの出入りについて】

係の者が県外への往来等についての聞き取りした後、非接触型体温計にて体温測定をおこないます。

#### 【救急外来入口からの出入りについて】

体温測定をする機器(左側写真)を置いてありますので、各自で体温測定をお願いします。熱がある場合は、入館はご遠慮ください。

## 心あたたまるお手紙をいただきました

第二ゆりかごWEC学院とガールスカウト宮崎県第4団より心あたたまるお手紙をいただきました。私達医療従事者の励みとなりました。当院ロビーにて掲示させていただきます。心より感謝申し上げます。



## 熊本豪雨災害DMAT派遣について

2020年7月の熊本豪雨災害に対して、当院から2隊のDMATを派遣し被災地支援をおこないました。DMATとは、災害医療支援チーム(Disaster Medical Assistance Team)であり、災害急性期に活動できる機動性を持ったトレーニングを受けた医療チームとなります。災害時に中核機能を果たす役割のある災害拠点病院として指定されている当院には、医師4名、看護師5名、業務調整員5名がDMAT隊員として登録されています。

当院からは、第1隊は7月5日～7日、第2隊は7月13日～15日にそれぞれ派遣となりました。

### 第1隊(長嶺医師、森久保看護師、興梶看護師、高橋看護師)

5日早朝に災害医療支援チームの本部がある、水俣市の熊本労災病院に向かいました。発災直後の出動であり、被災地全体の状況がまだ把握できておらず、本部の指示を受け5日は水俣地区を中心に、6～7日は人吉地区を中心に、医療機関、避難所等の被災状況・医療必要度の調査をおこないました。

### 第2隊(齋藤医師、橋口看護師、新井看護師、長友業務調整員)

人吉地区の災害医療支援チームの本部にて参集したチームを調整する本部活動をおこないつつ、一部の隊員は人吉・球磨地域の災害拠点病院である人吉医療センター内の当直支援をおこないました。

第1隊・第2隊と役割は異なりましたが、いずれの隊も被災されたみなさまのお気持ちに寄り添えるように、支援をおこないました。

被災地内では、自然豊かな美しい景色が多量の泥水・土砂等にて覆われている様子などを見て、改めて災害の恐ろしさを痛感しました。また、被災病院に限らず避難所等でも、コロナウイルス感染症を念頭においた支援対策が必要であり、今後の災害支援及び受援対応を考えるきっかけになりました。

県立延岡病院DMATは、引き続き延岡・日向・西臼杵地区の災害医療対策を進めると共に、全国の災害時に出動支援できる体制を構築します。

最後に、今回の災害にて犠牲となられた方々にお悔やみを申し上げると共に、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。被災された皆様の1日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。



# トピックス③

## がんボードって何？

\*がんは「がん」、ボードは「会議用のテーブル板」の事です。「がんの院内会議」などと訳されます。

\*手術、放射線、抗がん剤など、がんには多岐にわたる治療方法があります。

\*患者さんとそのご家族にとって最適な治療はどの方法かを、いろいろな科の医師やスタッフが集まり話し合う会議ががんボードです。

\*当院では必要に応じてがんボードを開くこととしました。一つの治療方法にとらわれず、病院全体で最適ながん治療を提供する努力をします。



# 新任者紹介

新しいスタッフをご紹介します。

### 歯科口腔外科 副医長

ふく い たけ ひと  
**福井 丈仁**

(令和2年8月～)

県北の皆さんのお役に立てよう頑張りますので、よろしくお願ひします。

### 心臓血管外科 医長

かわ ごえ かつ や  
**川越 勝也**

(令和2年9月～)

県北での仕事は初めてで慣れないこともありますが、よろしくお願ひします。

### 歯科口腔外科 医長

ば ば たかし  
**馬場 貴**

(令和2年9月～)

延岡市県域住民の皆さんの健康のために、また、歯科医療の向上と充実に向け、地域医療機関と連携をとりながら診療をおこないます。

### 救命救急科 医師

い すもと しん たろう  
**伊豆元 心太郎**

(令和2年9月～)

短期間ではありますが、昨年に引き続き2回目の赴任となります。人も環境も大好きな病院でまた働けることを嬉しく思います。よろしくお願ひします。

### 内科 医長

てん じん ゆう き  
**天神 佑紀**

(令和2年10月～)

延岡で診療することを楽しみにしていました。地域に貢献できるよう頑張ります。よろしくお願ひします。

### 小児科 医長

やな べ しゅう いち  
**柳邊 秀一**

(令和2年10月～)

3回目の延岡病院、頑張ります。今後ともよろしくお願ひいたします。

### 耳鼻咽喉科 副医長

つ まがり しょう ぞ  
**津曲 省吾**

(令和2年10月～)

至らない点もあるかとは思いますが、精一杯頑張らせていただきますので、よろしくお願ひいたします。

# 診療科紹介

## 内科(消化器内科)



当科は、消化器内科医 2 名で診療しています。診療内容としては、消化器癌やポリープを含む腫瘍性病変（内視鏡治療、化学療法）、消化器症状を伴う感染症、消化管出血（吐血、下血）および急性腹症等、多岐にわたる消化器疾患の診療をおこなっています。当院消化器外科とも密に連携し、外科治療が必要な患者さんの紹介がスムーズにおこなえるように努めています。

なお、2017年度より当科は肝臓内科専門医が不在となっておりますため、専門的治療を要する肝疾患の患者さんは、原則、他の医療機関へ紹介させていただいています。また、当院では小腸内視鏡検査、小腸カプセル検査はおこなえないため、小腸病変に関しましても、高次施設へご紹介させていただいています。

最後に、新型肺炎の流行に伴い、現在、内視鏡検査数を制限させていただいています。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

## 麻 酔 科



2003年に、本院麻酔科常勤医がいなくなり、2004年より麻酔科は救命救急科からの応援という体制となった。本来救急医であった元副院長、矢野隆郎、山内弘一郎の3名が担当し、落ち込んだ手術症例を徐々に回復させていった。

2010年から一旦宮崎大学医学部附属病院麻酔科教室から麻酔科常勤医師1～2名の派遣が開始されたが、2016年度より、宮崎大学医学部麻酔生体管理学教室からは、麻酔科非常勤医師の派遣（5日～7日/週）の形に変更。現在の麻酔科常勤医3名は科長不在状態で、矢野の代行が5年目となった。全員医師経験年数20年以上となった。

部長（科長代行）：矢野隆郎61歳（救命救急科医長、ICU室長、兼麻酔科部長）、部長：山内弘一郎49歳（救命救急科医長、兼麻酔科部長）、医長：竹智義臣68歳（救命救急科医長、兼麻酔科医長）。高齢化の波もここにも来ている。ニッチではないが、末人になりかかっている。でも、ルサンチマンに陥ることなく、永劫回帰を信じ日々前向きに生きようとしている昭和の男たちである。

# 職場紹介

## 6階西病棟



レーションなどもおこなっています。病棟スタッフだけでなく、リハビリスタッフや病棟薬剤師、管理栄養士と連携を取り、患者さんの回復を共に感じながら看護をさせていただいています。

コロナ禍の影響で面会制限など辛い入院生活となっておりますが、一日も早く日常が戻ることを願っています。

6西病棟は整形外科病棟です。医師5名、看護師25名、ナースエイド6名、クラーク1名で構成された院内で一番元気のある病棟です。特に転倒による骨折で80歳以上の患者さんの手術が大変多くなっています。頸や腰の手術も件数が増えています。ほぼ毎日手術のある忙しい病棟ですが、手術後翌日からリハビリを開始し、車イストイレでの排泄なども積極的に進めています。

また、認知症等の進行を防ぐため、認知症ケアチームとの連携をおこないながら、お薬の調整やリハビリの追加、レク

## 中央滅菌室



をおこなっています。

今後も、安心・安全な医療器材提供に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

中央滅菌室は3階の手術待合室隣にあります。責任者看護師1名と委託職員16名で勤務しています。

病棟、外来、手術室からの器材約900品目以上／日の洗浄、乾燥、組み立て、滅菌、搬送をおこなっています。

緊急手術、緊急処置に対応できるよう、機器の充実と共に、機器の操作、点検を日々行い、「質が保証された医療器材を適切に提供する」を心がけて業務



# 地域医療機関紹介

## 医療法人社団 嘉祥会 岡村病院



院長 岡村博道

1965年岡村外科医院として開院し、2016年新病院を建設。現在は整形外科、内科、皮膚科、リハビリテーション科を標榜し、入院病棟は地域包括ケア病棟28床、療養病棟29床有しており、自宅や他医療機関様の紹介により急性期及び慢性期の患者様をお受けしております。

当院での治療におきまして整形外科では、骨折、人工関節（股関節、膝関節）手術等を中心に行っていましたが、本年4月より岡村 龍先生の着任により足関節疾患、外反母趾等の治療も行えるようになっております。内科では、気管支喘息、肺炎等を中心とし、皮膚科では帯状疱疹等の治療をおこなっています。

県立延岡病院をはじめ市内の他医療機関の先生方にはいつもお世話になっております。これからも連携を密にし、地域に根ざした医療を目指していきたいと思っています。今後ともよろしく願いいたします。

詳細におきましては当院のホームページ【<https://www.okamura-hp.jp/>】をご覧くださいけると幸いです。

住所：延岡市平原町1丁目1389番地1 TEL：0982-21-5353

## 医療法人 おざきメディカルアソシエイツ 尾崎眼科



院長 石井紗綾



理事長 尾崎峯生

尾崎眼科は平成5年日向市亀崎に開院し、平成30年延岡市多々良に分院として尾崎眼科延岡を開院させていただきました。尾崎眼科では、弱視・斜視を含む小児眼科やコンタクトレンズ診療、極小切開白内障手術、緑内障診療および手術、加齢黄斑変性症治療、糖尿病網膜症や網膜剥離などに対するレーザー治療や手術をおこなっており、日向本院では入院手術と外来手術、延岡分院では外来手術に対応しています。理事長の尾崎峯生、石井紗綾院長（延岡分院）、松山明子医師、

山本秀雄医師らで外来・手術を担当しています。

眼の健康は、児童の学業、安全運転、高齢者の認知症予防、転倒防止にとっても大事です。眼はまた体の窓でもあり、糖尿病など様々な体の病気において眼の神経や網膜血管病変に注意する必要があります。

それぞれの患者様の診療を通じて宮崎県立延岡病院の先生方、職員の皆様には大変お世話になっております。今後とも、ご指導の程よろしく願い申し上げます。



尾崎眼科延岡



尾崎眼科日向本院

(尾崎眼科日向本院)住所：日向市亀崎1丁目15番地 TEL：0982-52-5600

# 患者さんからの声

病院サービス向上のため、各階フロアに「ご意見箱」を設置しています。いただいた全ての投書は当院職員が読ませていただき、真摯に受けとめ、可能な限りホームページで回答させていただいております。その一部を紹介します。



## 病院に寄せられたご意見

入院する時に、入院手続きに時間がかかって大変だった。まず、内科に行って、血液検査に行って、入院手続きに行って、薬の手続き等で病室に入るまでに2時間半位かかりました。自分で何もかもやらないといけない人は大変です。病室に入った後に薬のチェック等できる事は後でも良いのではないですか？入院の手続きは、時間のわからない様にしてほしいです。



食事・飲物を毎回それぞれの病室まで配膳して下さり毎回とても感謝しています。ただ、配膳して下さる方の配慮のなさにストレスを感じることも多々あるのでお伝えさせてください。無言でカーテンを開けてくる方がいる。カーテンの奥はプライベートな空間です。カーテンを開ける前に「失礼します」や「〇〇さん」など一言かけてください。配膳の際、ベッド周りがある物などをじろじろ観察してくる方がいる。患者との会話のきっかけ作りをしようとされているかもしれませんが、放っておいてほしいこともあります。配膳後、カーテンを閉めずに行かれる方がいる。外に出ていて戻ったらカーテンが開けっ放し、ベッド周りが丸見えだったことが何度かあります。

## 病院からの回答

入院手続き等に時間を要し大変申し訳ございませんでした。お薬の問診に関しては誤薬防止のために、当院または他院からの処方内容の把握と、内服管理状況を把握するために行っております。しかし、入院前の体調がお悪い中で、入院手続きやお薬の問診に時間を要することは負担であり、今回のご意見を頂き、患者さんの体調の把握やスタッフの説明が不足していたと反省しております。今後、入院の方は、来院時に内科受付で患者さんに体調をうかがい、入院の手続きやお薬の問診に行くことが可能か確認させていただきます。入院の手続きやお薬の問診に移動されることが不可能な場合は、他職種と連携して手続きを進め、患者さんの負担とならないように配慮していきたいと思っております。今回のご意見の内容を真摯に受け止め、患者さんに寄り添う外来看護ができるように努めてまいりたいと思っております。

ナースエイドの配慮に欠けた対応で不快なお気持ちにさせてしまったことを深くお詫び申し上げます。病室は患者さんにとって、とても大切なスペースです。配慮が行き届いておりませんでした。担当スタッフへは直接指導を行いました。また、今回いただいた意見を、看護師、ナースエイド間で共有いたしました。今後このようなことがないよう努めて参りたいと思っております。貴重なご意見ありがとうございました。



※患者さんからのご意見への回答はホームページにも掲載しています。  
また、掲載している内容は一部となっておりますのでご了承下さい。

## 看護部便り

令和2年9月2日と9月3日の2日間、第20回延岡病院学会が開催されました。同学会は、平成23年から年2回開催されており、今回は20回目となります。毎回200名近くの職員が参加しおこなわれていますが、今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加者は演者とその関係者に限定し、ソーシャルディスタンスを考慮した開催となりました。従来の学会と比較すると少ない参加人数でしたが、活発な意見交換がおこなわれました。

演題は、病院内の各部署から寄せられ、看護部からも8題の看護研究を発表させていただきました。その内訳は、人工透析室看護師から1題、認定看護師から2題、入職して3年が経過した看護師から5題でした。そもそも看護研究は、日常業務の中で疑問に思ったことを探求し課題を見つけ、看護の業務改善や質の向上をはかるためにおこないます。今回の学会で、看護師は、患者さんのために何が良いか、何が必要かをいつも考えて努力していること、また、認定看護師は、専門的な立場からの研究成果や活動が周知されたことでしょう。



延岡病院学会の特徴でもあります、多職種が集う学会に参加することは、看護師以外の他部署の研究視点・研究内容を聞いたり、その発表に使用する資料や発表の態度・技術などが学べます。今年は、院外でおこなわれる学会が中止になったり、Web開催に変更され、学会に参加する機会が減少していますが、今後の参考になるのではないかと思います。

今回は、各発表を録画し、学会に参加できなかった職員が、後日、閲覧できるようになっています。コロナ禍の中で、開催された第20回延岡病院学会は、記憶にも記録にも残る学会になりました。



## 治療と仕事の両立支援を ご存じですか？

患者支援センター  
便り

### ★治療と仕事の両立支援とは

がんや脳卒中、糖尿病、心臓病などの病気を抱えながら仕事を続ける患者さんやくり返し入院が必要な患者さんが仕事を生き活きと続けていけるよう支援をするものです。

患者支援センターでは不安やお悩みをお伺いし、宮崎県産業総合支援センター（さんぽセンター）と連携して2019年4月から支援をおこなっています。



### 仕事を辞めずにまず相談して下さい!!

毎月1回、第3火曜日14:00～16:00に社会保険労務士や保健師の専門家（両立支援促進員）による「治療と仕事の両立」に関する相談に応じています。

**両立支援促進員への相談は予約制**ですが、患者支援センターで随時相談に応じ、希望があれば両立支援促進員へ橋渡しをします。

当院受診の有無にかかわらず、どなたでも無料で利用することができます。電話での相談も受け付けています。

### お問い合わせ先

県立延岡病院 患者支援センター TEL. 0982-32-6181  
宮崎県産業保健総合支援センター TEL. 0985-62-2511



# はじめませんか？

◆2020年度版日本人の食事摂取基準より、日本人の食塩相当量の目標量が変わりました！

	日本人の食事摂取基準 2020年度版
男性	8.8g未満 → <b>7.5g未満</b>
女性	7.0g未満 → <b>6.5g未満</b>
高血圧症や 慢性腎臓病のある方 (男女ともに)	<b>6.0g未満</b>

宮崎県民の1日平均塩分摂取量は男性10.6g、女性9.2gで目標量より**約3g**多く摂取しています。

(H28年宮崎県民健康・栄養調査より)



※高血圧症や慢性腎臓病のある方については、**重症化予防のため**各々1日6g未満とされました。



食塩の取り過ぎは、血圧を上昇させて脳卒中や心臓病など循環器病疾患のリスクを高めますが、血圧への影響以上に心臓や血管へも悪影響を及ぼします。

現在の食生活を振り返って、少しずつ減塩をはじめてみませんか？

知っておくと便利!!



## 調味料 <小さじ1>あたりの食塩相当量(目安) 食品成分表

塩  5.9g	濃口醤油  0.9g	薄口醤油  1.0g	減塩醤油  0.5g	ポン酢  0.4g
ケチャップ  0.2g	減塩味噌  0.6g	米味噌  0.7g	中濃ソース  0.3g	ウスターソース  0.5g
マヨネーズ  0.1g	ゆずこしょう  1.3g	めんつゆ(2倍濃縮)  0.4g	豆板醤  1.0g	顆粒和風だし  1.3g

## 研修医日記



はじめまして。県立延岡病院研修医1年目の川口涼大です。

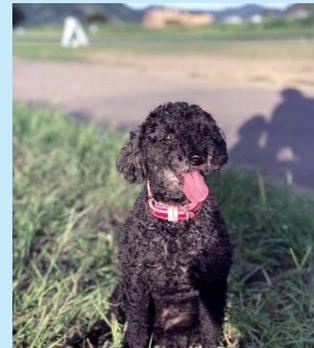
私は延岡市出身ですが、大学の6年間は長崎大学で過ごしていました。今回、研修医として久しぶりに地元延岡に帰ってくることができ、やはり延岡はいい所だな、と実感しております。

私が研修先をこの県立延岡病院に決めたきっかけについて少し話そうと思います。理由はいくつかありますが、特に当直制度が充実していること、スタッフの皆さんが優しく病院の雰囲気が良いと感じたことが大きなきっかけです。また県北の医療を一手に担うという、強い使命感のもと昼夜を問わず一致団結して診療に当たっている皆さんの姿を見て、自分もその一員になりたいと強く思いました。

現在コロナウイルスの影響で、日常とはかけ離れた生活を強いられていますが、皆で乗り越えていけるよう協力し

合いましょう。今後ともよろしくお祈りします。

さて、右の写真は愛犬のラックです。日々の疲れを癒してくれる可愛い存在です。



## 編集後記

先日の台風10号。被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

延岡病院には宮崎市内他、遠方からの通勤職員がたくさんいます。台風のため、9月7日はJRが計画的に終日運休。多くの職員が前日から病院や市内のホテルに泊まり込み、台風最接近日の勤務に備えました。そして当日は帰宅困難のため、2晩病院泊まりになった職員もいました。

また大災害や多くの怪我人の発生を想定し、救急部を中心に職員が役割分担をして準備にあたりました。みなさん本当におつかれさまでした。

天災多い昨今ですが、何があっても延岡には県病院がある！これからも県病院が延岡市民の安心を支えます。



9月7日早朝、県病院近くの春日神社。強風の中、大木が折れていました。

〈編集長 呼吸器外科 部長 能勢直弘〉

# 宮崎県立延岡病院 外来診療・病棟案内

● 外来診療については、かかりつけ医の紹介状と病院・診療所からの事前予約が必要です。 令和2年10月1日現在

診療科		曜日	月	火	水	木	金	特殊診察等
内科	呼吸器	(新患)	味志	—	山口	天神	山口	(水)(金)午後……………気管支鏡検査 (火)(木)……………腹膜透析外来 (火)(水)(木)午前……………上部消化管内視鏡 (火)(木)午後……………下部消化管内視鏡 (火)午後……………腎内手術
		(再診)	山口	天神	再診担当医	山口	味志	
	血液	(新患)	外山	外山	外山	外山	外山	
		(再診)	坂元	—	—	—	野田	
	腎臓	—	—	戸井田	—	戸井田		
呼吸器外科			能勢 手術	森(浩)	能勢	森(浩)	能勢 手術	(月)(金)午後……………手術 (月)(木)……………休診日有り(要事前確認) (水)(金)午後……………気管支鏡検査
外科・消化器外科			東 石躍	土居 湯本	手術	土居 本田	石躍	(月)(水)(金)……………手術 (火)(木)……………特殊検査 ストーマ外来(外来にて予約調整)
心臓血管センター	心臓血管外科	松山 (心・大血管)	手術	松山 (心・大血管) 川越 白崎 (静脈)	手術	松山 (心・大血管) 川越 白崎 (静脈)		(月)(火)(木)……………手術
	循環器内科	小牧	黒木	検査 手術	山本(展)	石井		(月)~(金)……………心エコー (月)~(金)……………心臓力テール (月)(水)午後……………ペースメーカー外来
整形外科			小藺 高橋 藤田	栗原 川野 藤田	手術	栗原 小藺 川野 高橋	手術	(月)(水)(金)……………手術 毎月第3(金)……………こども療育センター外来 (脳神経外科にて診察)
歯科口腔外科			手術	山本(哲) 馬場 福井	山本(哲) 馬場 福井	山本(哲) 馬場 福井	山本(哲) 馬場 福井	(月)……………手術 第1・3・5(木)午後……………手術
産婦人科	産科	山内 大塚(午前) 牧(午後)	手術	大塚 寺尾(午前) 紀(午後)	手術	牧 大塚(午前) 山内(午後)		(火)(木)……………手術 (月)(水)(金)……………特殊検査
耳鼻咽喉科		津曲	津曲	手術	津曲	津曲	津曲	(月)午前……………難聴外来 (火)午後……………嚥下外来
小児科		中村 佛淵 —	柳邊 岡田 —	中村 佛淵 岡田	中村 柳邊 佛淵	柳邊 岡田 —		(月)午後……………予防接種(指定患者のみ) (火)(水)午後……………慢性疾患 (木)午後……………乳児検診 フォローアップ外来
脳神経センター	脳神経外科	植田 水上	手術	西川	手術	植田 西川		(火)(木)……………手術 (月)(金)午前……………脳波検査 (水)午後……………脳波検査 (月)(水)午後……………血管造影
皮膚科		—	—	宮崎大学 非常勤医師	宮崎大学 非常勤医師	—	—	(月)(火)(金)……………休診日
泌尿器科		山下 木村	山下 木村	手術	山下 木村	手術		(水)(金)……………手術 (月)(火)(木)午前……………尿路結石外来 (月)(火)(木)午後……………特殊検査・処置

※緊急以外の新患の受付は、午前11時00分までです。  
※精神科・神経内科・眼科は現在休診となっております。

## 病棟

	西病棟	東病棟
7階		呼吸器センター 耳鼻咽喉科、歯科口腔外科
6階	整形外科、皮膚科	消化器センター、外科
5階	心臓血管センター 内科、人工透析室	内科
4階	女性病棟(産婦人科、内科)	小児病棟、周産期センター
3階	救急病棟 ICU・CCU、HCU	脳神経センター、泌尿器科

### ☆☆ 院内セキュリティ強化と面会時間の厳守について ☆☆ (お知らせとお願い)

不審者等による院内への侵入を防止するため、夜間(午後6時から翌朝7時45分まで)や土日祝日(年末年始を含む終日)においては、院内への入口を南側救命救急センター横の夜間・時間外入口(警備員室前)1箇所のみとさせていただきます。

また、ご来院される皆様には、面会時間を厳守し、来院者受付簿に必ず記載いただくよう併せてお願い申し上げます。



広報委員会からの  
お知らせ

広報誌へのご意見・お問い合わせにつきましては院内のご意見箱、  
FAX0982-32-6759 または <http://www.nobeoka-kenbyo.jp/> まで!